

2026年(令和8年)

No.558

# 徳田公民館だより

〒791-0505 西条市丹原町古田甲 725-2  
TEL&FAX (0898) 68-7027  
E-mail : tokuda-k@saijo-city.jp

# 3

徳田地区人口 1 月末現在  
(前月比)

人口	1,167人 (-14人)
男	556人 (-7人)
女	611人 (-7人)
世帯	568世帯 (-8)



## 第40回 徳田地区文化祭

2/15(日)

徳田小学校体育館・運動場

今年も、多くの方にご来場いただき大変賑やかな文化祭となりました。

出展、出演、体験、販売などご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。お越しくださったみなさん  
もありがとうございました。紙面の都合上、すべての写真を掲載できないことをご了承ください。

地域、各団体のみなさんには、前日の準備から当日の片付けまで多大なるご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。また、今年度の地域行事が無事にすべて終了できましたこと、併せてお礼申し上げます。



## 1/16 タタッキー子ども教室「ディンプルアート」

今回の教室はディンプルアート。文化祭で展示する作品を作りました。ディンプルアート体験コーナーのパネル、ご覧いただけましたか？♪



## 2/7 徳田っ子教室「英語であそぼう！」

文化祭での発表に向けて練習をしました。本番では練習の成果をたくさんのお客さんに見ていただけましたね！



## 人権・同和教育講演会



1月24日、木村留里子氏を講師にお招きし、人権・同和教育についての講演会を開催しました。

講師自身の体験談も交えながら、いろいろなテーマについてお話をいただきました。

人権の侵害は命に直結する問題でもあり、人権学習は命を救う学習である、とのことでした。

## お一人暮らしのお年寄りの集い

1月28日、社会福祉協議会徳田支部主催の『お一人暮らしのお年寄りの集い』が開催されました。徳田小学校児童との交流もあり、賑やかで楽しい時間に参加されたみなさんの明るい笑顔が見られました。



～徳田小学校よりお知らせ～

## 令和8年度「徳田小学校 学校サポーター」を募集します！

教育活動にご協力いただける「学校サポーター」を募集しております。できるときにできる範囲でよろしいので、ぜひ、ご協力いただけますと、ありがとうございます。

登録連絡票は、徳田小学校、徳田公民館にあります。ご協力いただける方は、3月13日(金)までに、登録連絡票を徳田小学校にご提出ください。

**※確認のため、締め切り日を設けておりますが、登録につきましては、随時行っております。ご協力、よろしくお願いたします。**

【お問合せ】 徳田小学校 Tel68-7163

## 愛媛県警察音楽隊演奏会 & 防犯のおはなし

日時：3月10日(火)10:30～  
場所：田滝小学校 体育館

愛媛県警察音楽隊が田滝小学校で演奏会を行います。田野駐在所の方から防犯についてのお話も聞けます。

どなたでも参加できます。ぜひ、お越しください。

【お問合せ】 田滝小学校 Tel68-7557

## ～毎月10日は人権を考える日～

出典：松山地方法務局・愛媛県人権擁護委員連合会主催「第44回全国中学生人権作文コンテスト」  
愛媛県大会 最優秀賞（松山地方法務局長賞）（松山地方法務局ホームページ）

### 受け入れること

西条市立小松中学校 2年 畑中 希心

僕は難聴だ。この障がいで、悲しい出来事もたくさんあった。それでも今、みんなは難聴の僕を受け入れてくれている。

僕は、生まれつき音が聞こえない。生まれてすぐは乳を全然飲まず、死にかけたらしい。ようやく乳を飲むようになった後、僕は耳が聞こえないのだと親は医者から聞かされた。母はショックで、とても悲しんだ。それでも、僕を幸せにしようと、一歳二か月の時に右耳、一歳六か月の時に左耳の手術をして、人工内耳というものを付けた。それで、音が聞こえるようになった。

とても不思議だった。なぜ、障がい者である僕を幸せにしようとしてくれるのか。でも、そのことを両親には聞けなかった。

そうして、僕は松山豊学校の幼稚部という難聴のための幼稚園に入学し、卒業後は地元の小学校に入学した。みんなと初めて出会った場所だ。

みんなは僕のことをとても不思議そうに見てきた。だけど、すぐに仲良くなった。けれど、友達と呼べるほど仲良しになれる人はいなかった。そして、何か月か過ぎると、一人、また一人と離れていき、僕はとうとう一人ぼっちになった。とても悲しかった。もっとみんなと話したい。けれど、話したら嫌われそうだという気持ちが強かった。だから、担任の先生と話したり、本を読んだりして過ごすことが多くなった。正直、寂しかった。ただ家では、オンラインゲームで楽しく過ごすことができた。僕の心の休けい所だった。

五年生になったある日、オンラインゲームのチャットで、「僕、実は難聴なんだ。」と思いついて言った。すると、「難聴は帰れ。」と心ない言葉を投げられた。その後も「障がい者は要らない。」「とっとと消えて！」など、残酷な言葉をいくつも投げられた。そして、ついには仲が良いと思っていた人からも悲しい言葉を投げられ、いじめられた。とても辛くて、悔しかった。大切な人に裏切られ、たまらなかった。障がい者として生まれたことを僕は憎んだ。

最悪の気持ちがしばらく続いた。でも、ネットでいじめられたことや難聴という障がいについて、みんなに知ってもらいたい、だまっちはいけないという気持ちの方が強くなっていった。それで勇気を出して、別のオンラインゲームで、再び「難聴だ。」と打ち明けた。すると、仲の良い人たちから、「どうして早く言ってくれなかったの。」となぐさめられた。こんな自分を受け入れてくれる人がいると思うとうれしかった。救われた思いがした。そして、もっと多くの人に難聴のことを知ってほしいと思うようになった。だから、小学校でも勇気を出してみんなと話すようにした。すると、そのうち友達と思える人ができ始めた。毎日の学校が楽しくなった。

僕は、小学校を卒業し、中学校に入学した。そして、他の小学校の生徒とも一緒になった。少年自然の家や体育大会などの行事で、心配事はいろいろとあった。でも、みんなのサポートがあり、楽しく過ごしたり練習したりできた。みんなは僕のことを受け入れてくれていると安心している。

けれど、まだ不安が心の底にある。また、いじめられるのではないかとこの心配が、心の中から消えない。僕はおそろおそろ友達に聞いてみた。

「なぜ、僕を大切にしてくれるの？」と。

すると、

「君は友達だから。難聴だったとしても、それ以外は同じだから。」

と言ってくれた。その言葉で、今まで僕に関わってくれた家族や大人たちが、なぜ可愛がってくれたり、怒ってくれたりしたのか、疑問が全て解けた気がした。僕は、自分を健常者とは別の、違う存在のように感じていたが、家族や大人は、同じ子どもとして、対等に見て接してくれていたのだ。心の底から感謝し一人で涙を流した。

僕は今、普通に生活を送っている。家族がいて、友達もいる。だけど、難聴という他の人とは少し違う生活を送っている。不便なところはあるが、それ以外は何も変わらない。

人はみんな、それぞれ人権を持っている。人権は、この世の中で、人らしく幸せに生きる権利だ。健常者の人たち、難聴者の人たち、他に障がいのある人たち、人権はみんなに平等に与えられている。それなのに、少しの違いを理由に、受け入れなかったり、いじめたりして奪ってはいけない。障がいがあっても同じ人間なのだ。それぞれの個性を受け入れて認め合うことで、みんなが幸せになれる。もし困っている人がいたら、こう言いたい。「みんな同じ人間だ。だから、胸を張って前を向こう。」

僕は、これからも明るく幸せに生きていきたい。

# 3月の行事予定

1	日	休館日
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	さくらんぼルーム 9:30～ 体協徳田支部総会 19:00～
7	土	休館日
8	日	休館日
9	月	
10	火	
11	水	食生活改善推進協議会徳田支部 9:20～
12	木	田滝地域ぐるみ運動会実行委員会 19:00～
13	金	さくらんぼルーム 9:30～
14	土	休館日
15	日	休館日
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	徳田地域ぐるみ大運動会実行委員会 19:00～
20	金	休館日・春分の日
21	土	休館日
22	日	休館日
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	休館日
29	日	休館日
30	月	
31	火	

## 公民館各種教室のご案内

### ベルマーク会

### 徳ちゃん笑わい仲間

今月はお休みです

公民館だよりカラー版は  
西条市ホームページでご覧になれます。



## ～『ふらっと茶屋』のご案内～

参加費無料

○日時：3月23日（月）午前10時から

○場所：丹原公民館 ホール

○内容：「人生の第2幕が楽しい！」

～尾崎光昌さん(丹原在住)に健康の秘訣  
を聞いてみよう！～

♪ハーモニカ演奏もお楽しみに♪

○対象：どなたでも参加できます

※専門職がお困りごとの相談にも応じます。

お問合せ：西条市地域包括支援センター丹原

☎0898-35-3427（申込み不要）

## 丹原東 中学校

## 第3回 資源リサイクル活動

ご協力をお願い

3月18日（水）～3月25日（水）  
8時～17時

対象品：新聞紙・段ボール・雑誌

アルミ缶(よくすすぐ・つぶさなくてOK)

・学校（生徒玄関前）へ直接ご持参ください。

・各地区を巡回しての回収は行いません。

・アルミ缶は常時回収しています。

正門入ってすぐのところ回收袋を設置して  
いますので、そちらに入れてください。

※生徒及びPTA活動の費用として活用させて  
いただきます。

## 令和8年度

## 古典講座受講生募集

○日時：令和8年4月～令和9年3月  
毎月おおむね第1土曜日

13:30～15:30（初回は4月4日）

○場所：西条市佐伯記念館・郷土資料館  
西条市丹原町池田1711-1  
(Tel 0898-68-4610)

○内容：「百人一首」

○講師：武田 眞氏

○定員：60人（先着）

○受講料：開講日にお知らせします。  
(年3000円程度)

その他：テキスト料(実費800円程度)  
お持ちの本で代用できます。

○受付期間：2月7日（土）～

3月13日（金）

○申込先 西条市佐伯記念館・郷土資料館

○問合せ 090-4336-3070（黒川）

※後援：西条市教育委員会